

113  
132-C

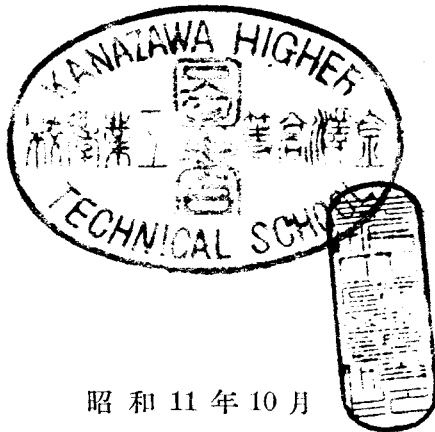
昭和11年土木學會  
鉄筋コンクリート標準示方書

昭和11年10月

土 木 学 會

昭和 11 年土木学会

鉄筋コンクリート標準示方書



昭和 11 年 10 月

土木学会	
登録	昭和 55. 4. 18
番号	21471
社団法人	土木学会
附属	土木図書館

引取図書

## 序

昭和6年土木学会鉄筋コンクリート標準示方書は今日既に5箇年を閲し、其の内容に關し、改訂を要すべき點多きを認むるも差當り今回の改訂は

1. 術語を工学会規定の用語に改め
2. 骨材試験用の篩を日本標準規格に據り
3. 第76條設計細目中の図-6の寸法を訂正することに止めたり。

尙内容一般の改訂に關しては目下本委員会に於て審議を進めつゝあり。

昭和11年9月

土木学会コンクリート調査委員会委員長

大河戸宗治

土木学会コンクリート調査委員会委員

(昭和10年6月設置)

委員長 大河戸宗治

委員

内山 實  
河西 定雄  
永田 年

大石 義郎  
川口 利雄  
野坂 孝中

大野 博  
田中 豊  
吉田 徳次郎

## 序

輒近土木工学の發達に伴ひコンクリート及鉄筋コンクリートを適用すべき機會益々多からんとするに當り之が標準示方書を要望すること甚切なるものあり、依つて土木學會は昭和3年9月コンクリート調査會を設置し爾來3箇年に互り幹事會20回、委員總會1回を開き慎重審議の結果本示方書の成案を見るに到れり。

茲に委員幹事各位の熱心なる努力に對し深甚なる感謝の意を表す。

昭和6年9月

土木學會コンクリート調査會委員長

大河戸宗治

土木學會コンクリート調査會委員 (五十音順)

(昭和3年9月設立)

委員長 大河戸宗治 幹事長 永山彌次郎

委 員

阿部美樹志	阿部邦衛	新井榮吉
井上隆根	故井上範	故池原英治
石井顯一郎	石川眞三	内田黍郎
内村三郎	瓜生康一	江守保平
小川敬次郎	小野基樹	大串榮太郎
○岡田實	○岡部三郎	川口利雄
狩野宗三	○菊池明	○菊池英彦
北澤忠男	久保彌太郎	故來島良亮
○黒河内四郎	清水烈	島重治
○鈴木雅次	關口四郎	○田中寅男
○田中豊	高田景	○高橋逸夫
高橋甚也	○高橋三郎	谷口徳政
丹治經三	徳弘春美	故那須章彌
○中山忠三郎	糠澤惟介	野口寅之助
故根來簡二	橋本敬之	原全路
久野重一郎	平野正雄	○平山復二郎
福田次吉	○藤井眞透	藤井光藏
眞島健三郎	牧野雅樂之丞	松本岩太郎
○三浦七郎	三輪周藏	物部長穂
山内静夫	山口繁	○山口昇
山田忠雄	山田隆二	山中良樹
山本亨	横山徳太郎	○吉田徳次郎
吉田彌七	立花二郎(囑託)	北村嘉太郎(囑託)

○印は幹事を示す

# 土 木 学 會

## 鉄筋コンクリート標準示方書

### 目 次

	頁
<b>第 1 章 總 則</b> .....	(1)
第 1 條 適用の範圍 .....	(1)
<b>第 2 章 定 義</b> .....	(1)
第 2 條 術 語 .....	(1)
第 3 條 記 號 .....	(3)
<b>第 3 章 コンクリートの品質</b> .....	(5)
第 4 條 強 度 .....	(5)
第 5 條 圧縮強度試験 .....	(5)
<b>第 4 章 材 料</b> .....	(6)
第 6 條 總 則 .....	(6)
第 1 節 セメント .....	(6)
第 7 條 ポルトランドセメント及高炉セメント .....	(6)
第 2 節 細 骨 材 .....	(6)
第 8 條 總 則 .....	(6)
第 9 條 粒 度 .....	(6)
第 10 條 細骨材に於ける有機不純物 .....	(7)
第 11 條 特別の場合 .....	(7)
第 3 節 粗 骨 材 .....	(7)
第 12 條 總 則 .....	(7)
第 13 條 粒 度 .....	(7)
第 14 條 特別の場合 .....	(8)
第 4 節 水 .....	(8)
第 15 條 總 則 .....	(8)

第 16 條	海 水 .....	(8)
第 5 節	セメント及骨材の貯藏 .....	(8)
第 17 條	セメントの貯藏 .....	(8)
第 18 條	骨材の貯藏 .....	(9)
第 6 節	鉄 筋 .....	(9)
第 19 條	材 質 .....	(9)
第 20 條	標準寸法 .....	(9)
<b>第 5 章</b>	<b>配合及水量</b> .....	(9)
第 21 條	總 則 .....	(9)
第 22 條	配合の表はし方 .....	(9)
第 23 條	セメントの最小使用量 .....	(10)
第 24 條	水セメント重量比 .....	(10)
第 25 條	施工軟度 .....	(10)
第 26 條	材料の計量 .....	(11)
<b>第 6 章</b>	<b>混 合</b> .....	(11)
第 27 條	機 械 練 .....	(11)
第 28 條	手 練 .....	(12)
第 29 條	練 返 し .....	(12)
第 30 條	試 験 .....	(12)
<b>第 7 章</b>	<b>填充及養生</b> .....	(12)
第 1 節	填 充 .....	(12)
第 31 條	準 備 .....	(12)
第 32 條	取 扱 ひ .....	(13)
第 33 條	樋 卸 し .....	(14)
第 34 條	突 固 .....	(14)
第 35 條	打 継 .....	(15)
第 36 條	寒中コンクリートの施工 .....	(15)
第 2 節	養 生 .....	(15)

第 37 條	養生	(15)
第 3 節	接合	(16)
第 38 條	總則	(16)
第 39 條	施工接合	(16)
第 40 條	柱に於ける施工接合	(16)
第 41 條	床に於ける施工接合	(17)
第 42 條	伸縮接合	(17)
第 43 條	滑面接合	(17)
第 44 條	水密接合	(17)
第 8 章	鉄筋工	(18)
第 45 條	掃除	(18)
第 46 條	鉄筋の加工	(18)
第 47 條	鉄筋の組立	(18)
第 48 條	鉄筋の継手	(19)
第 9 章	型枠	(19)
第 49 條	總則	(19)
第 50 條	取板	(19)
第 51 條	型枠及支保工	(20)
第 52 條	組立	(20)
第 53 條	面取	(20)
第 54 條	塗油	(20)
第 55 條	一時的開口	(21)
第 56 條	型枠の取外し	(21)
第 10 章	鉄筋の保護として必要なるコンクリートの厚さ	(22)
第 57 條	普通の場合	(22)
第 58 條	耐火構造の場合	(22)
第 59 條	海中に於ける場合	(23)
第 11 章	防水	(23)



第 60 條	總 則 .....	(23)
第 61 條	防水剤の混和 .....	(23)
<b>第 12 章</b>	<b>海水の作用を受くる鉄筋コンクリート</b> .....	(23)
第 62 條	配 合 .....	(23)
第 63 條	填 充 .....	(23)
第 64 條	鉄筋及コンクリートの保護 .....	(23)
<b>第 13 章</b>	<b>表面仕上</b> .....	(24)
第 65 條	表面仕上 .....	(24)
<b>第 14 章</b>	<b>現場に於けるコンクリート圧縮強度試験及載荷試験</b> .....	(25)
第 66 條	現場に於ける圧縮強度試験 .....	(25)
第 67 條	載荷試験 .....	(25)
<b>第 15 章</b>	<b>荷重及温度変化</b> .....	(25)
第 68 條	静荷重及動荷重 .....	(25)
第 69 條	温度変化及硬化収縮 .....	(26)
<b>第 16 章</b>	<b>計 算</b> .....	(26)
第 70 條	応力の計算 .....	(26)
第 71 條	弾性係数 .....	(26)
第 72 條	集中荷重の分布 .....	(26)
<b>第 17 章</b>	<b>許容応力</b> .....	(28)
第 73 條	コンクリートの許容応力 .....	(28)
第 74 條	鉄筋の許容応力 .....	(29)
第 75 條	地震力を考慮したる場合の許容応力 .....	(29)
<b>第 18 章</b>	<b>設計細目</b> .....	(29)
第 76 條	設計細目 .....	(29)
<b>第 19 章</b>	<b>版 及 梁</b> .....	(31)
第 I 節	設計細目 .....	(31)
第 77 條	版 .....	(31)
第 78 條	矩形梁及丁形梁 .....	(31)

第 2 節	外力に依る曲げモーメント及剪断力	(32)
第 79 條	版及梁のスパン	(32)
第 80 條	1 方向にのみ主鉄筋を有する連続版の曲げモーメント	(33)
第 81 條	2 方向に主鉄筋を有する版の曲げモーメント	(34)
第 82 條	連続梁の曲げモーメント	(35)
第 83 條	版及梁の剪断力	(36)
第 3 節	内 力	(36)
第 84 條	獨立せる梁	(36)
第 85 條	丁形梁の突縁	(36)
第 86 條	隅面及ハンチ	(37)
第 87 條	剪断応力	(37)
第 88 條	附着応力	(38)
第 20 章	鉄筋コンクリート柱	(38)
第 1 節	設計細目	(38)
第 89 條	帯鉄筋柱	(38)
第 90 條	螺旋鉄筋柱	(39)
第 2 節	外 力	(39)
第 91 條	外 力	(39)
第 3 節	内 力	(40)
第 92 條	帯鉄筋柱	(40)
第 93 條	螺旋鉄筋柱	(40)
第 94 條	中心軸方向荷重を受くる長柱	(41)
第 95 條	偏心軸方向荷重又は曲げモーメントを受くる柱	(41)

## 附 録 試 験 方 法

第 1 章	骨材篩分け試験に関する標準方法	(43)
第 1 條	試 料	(43)

第 2 條	筋	(43)
第 3 條	試験方法	(46)
第 4 條	報告	(46)
<b>第 2 章</b>	<b>骨材洗試験に関する標準方法</b>	(46)
第 5 條	器具	(46)
第 6 條	試料	(46)
第 7 條	試験方法	(47)
第 8 條	結果の計算	(47)
第 9 條	検算	(47)
<b>第 3 章</b>	<b>砂の有機不純物試験に関する標準方法</b>	(47)
第 10 條	總則	(47)
第 11 條	試料	(48)
第 12 條	試験方法	(48)
<b>第 4 章</b>	<b>骨材の単位容積重量試験に関する標準方法</b>	(48)
第 13 條	器具	(48)
第 14 條	量器の檢照	(49)
第 15 條	試料	(49)
第 16 條	試験方法	(49)
第 17 條	精度	(49)
<b>第 5 章</b>	<b>施工軟度試験に関する標準方法</b>	(50)
第 18 條	試料	(50)
第 19 條	試験及結果	(50)
<b>第 6 章</b>	<b>コンクリート圧縮強度試験に関する標準方法</b>	(51)
第 20 條	總則	(51)
第 21 條	供試体の形状, 寸法及數	(52)
第 22 條	材料の準備	(52)
第 23 條	材料試験及其の試料採取	(52)
第 24 條	セメントの試験	(53)

第 25 條	細骨材の試験	(53)
第 26 條	粗骨材の試験	(53)
第 27 條	型	(53)
第 28 條	材料の計量	(54)
第 29 條	コンクリート	(54)
第 30 條	施工軟度	(54)
第 31 條	填 充	(55)
第 32 條	供試体の上面仕上	(55)
第 33 條	型の取外し及養生	(55)
第 34 條	供試体の運搬	(56)
第 35 條	供試体の材齢	(56)
第 36 條	試験の準備	(56)
第 37 條	試験荷重を加へる方法	(56)
第 38 條	試験の結果	(57)
第 39 條	報 告	(57)